



2014年夏号

A3 8-26

ろっこう



比嘉真美子プロとラウンド

目次

創業65周年記念式典	2~3
来期の仕込みはできた	3
各地の竣工物件	4
ろっこうニュース	5~8
・無事故を目指して	
・社長と直接話そう	
・情報管理を見直しました	
・フィリピン人2名を採用	
・全国の米軍チームが集結	
・おもてなしの心とは	
・Exciting trip in USA	
・Hafa Adai! GUAM-10th	
・特別休暇で出産立会う	
・刺激的だったシリコンバレー	
・表彰台に上がりました	
・夏のお届け物	
・素敵なひと時でした	
・ベスト8進出	
リレートーク	8
九州支店 辻さん	
People	8
設計部 加納さん	

キラキラ=おしゃれ+ワクワク

7月になり、採用活動も終盤となりました。内々定は今のところ22名なので、概ね目標人数を採用できそうですが、良い学生がいればもう少し採りたいと思っています。ところで最終面接でいつも困るのが、紋切り型の受け答えです。例えば志望動機を聞くと、「やりがい」と「社会貢献」のオンパレードで彼らの素顔が見えません。そこで今年は、面接に私服で来てもらうことにしました。当然こちらもうフな恰好です。戸惑った学生もいたようですが、野球のユニフォームやショートパンツで来社する学生もいて、なかなか面白い会話ができました。(ショートパンツの学生は、もちろん合格です!)来年は一次面接や会社説明会から、リクルートスーツを禁止します。

同業大手に採用で競り負け

ただ残念なことに3名が当社の内々定を蹴って同業大手に流れました。当社は昇進に年功的な要素がほとんどないうえに、平均年齢は他社より5歳ほど若く、社員には裁量と権限が大幅に認められています。米軍やエンジニアリング事業部のように、他社が真似できない分野も手掛けています。組織もフラットで、向上心のある人材が仕事をしやすい環境を整えています。さらに、部署純利益の2割(かなりの額になります)を成果配分金として配る制度もあります。それでも学生が他社を選ぶ理由は、知名度や売上高、さらには自社ビルの威容からくる【安心感】ではないでしょうか。残念ですがこの部分で、当社は系列に属する大会社にかないません。ただそんなことを考えているうちに、学生にとって【安心感】がすべてなのか疑問に思えてきました。こう書くと、会社の将来性とかCSRを思い浮かべるかもしれませんが、これらは説明会で各社が訴えるポイントで、学生の反応も表面的でしかありません。そうではなくて私は、実務経験がない学生の価値観が社会人と大きく異なるのに、「社会人の視点」から抜け切れずに学生を考えていたと感じるのです。

私が最初に転職したのは、自動車メーカー(ホンダ)に入って10年目でした。転職した先は米国のIT企業で、会社に行くと従業員は私服で、女性の管理職もいて、とてもおしゃれな印象を受けました。そして仕事場は適当に散らかっており、なにかワクワクするようなことをできそうな雰囲気が感じられました。仕事に対する【ワクワク感】+会社に対する【おしゃれ感】=【キラキラ感】と呼ぶことにしますが、学生が会社を選ぶとき、意外とこんなところを判断材料していると思うのです。私が前職の会社を初めて訪問したとき感じたのは、まさに【キラキラ感】でした。そしてその時の経験は、少なからず現在のろっこうに移植されています。ですからこの部分は、当社が強みを発揮できるポイントです。

ワクワク感の材料は揃っている

ワクワク感については、今までもいろいろと考えてきました。社会福祉法人とともに始めた部材の開発では、樹脂の成型技術を学びながら金型の製作や製造工程の改善も手掛けています。最近では、話題の3Dプリンタを導入し、試作品の製造を始めました。米軍工事支援センターでは、シーリングファンに続いてダウンライトの開発・製造を計画しているほか、資材の輸入を合理化するために、国際物流を根本的に再検討しています。GUAM支店も動き始め、米軍の再編成の中で仕事をとる体制ができつつあります。外国人採用も進めており、女性の人事部長が現地まで行って面接を行いました。その成果として、フィリピン人2名が我々の仲間に加わります。エンジニアリング事業部は8年前に社員1人で始めた部署ですが、今では30名以上を擁するまでに発展しました。エネルギープラント

代表執行役社長 長江 洋一

部は放射線の知識を活かして、重粒子線による先端医療施設のオペレーションに携わっています。変わったところでは、豪華客船の電装工事ができないか検討しており、実現すればかなりユニークな仕事になりそうです。経営的には、11年も前に委員会設置会社に移行し、外部から力のある社外取締役を招聘しました。もちろん、本当にワクワクするのは大きな現場で、1件名で1,000戸を超えるような大規模物件も多数手掛けています。ほかにもワクワク感の材料はたくさんありますが、これらを学生に伝えるには、工夫が必要です。おしゃれ感はその有力な手段ですが、どんなことが可能でしょうか?

作業服をジーンズに変更します

私はまず代人用の作業パンツを、ユニクロのジーンズに変更することにしました。ついでにポロシャツも支給して、ユニフォームとします。代人だけでなく内勤者にも、極力ユニフォームを着用してもらいます。ジーンズは元々作業着ですから機能的に問題なく、各自がぴったりのサイズを着用すれば、今よりもきちんとした印象となるはずで、たったこれだけのことで、事務所や現場を訪れたお客様の印象がかなり変わるでしょう。また在庫を持つ必要がなくなるので、コストの削減にもつながります。

事務所にも改善すべきポイントがあります。北海道支店のある社員から、「本社の受付は陰気だ」という指摘を受けました。確かに8階の受付は、がら〜んとしていて殺風景です。打合せコーナーを少し削ってスタイリッシュなデザインに改め、デジタルサイネージで施工風景や社員の笑顔流す、といった工夫が可能です。ちょうど名古屋支店も移転を計画しているので、おしゃれ感のある事務所を設計するよう、指示しました。

おしゃれ感を考えるとき、女性の活躍も欠かせません。使いにくいものをなんとか使うという活用ではなく、活躍です。制度的には、産休後の復帰はほぼ100%で、短時間勤務なども柔軟に対応するなど整備が進んでいます。また調べてみたら当社では、社員数に占める部署長の割合に男女差がありませんでした。ですから利益の源泉である現場と営業に女性を増やしてゆくことで、目標は達成されると思います。また女性が働きたい環境ということで、本社では会議室を臨時の託児所にするイベントも検討しています。いろいろな調整は必要ですが、女性社員が子どもと出社して、昼ご飯をいっしょに食べる、といったことができれば、女性が当社を見る目が変わるでしょう。

最後に、恒例となったカレンダー撮影に今年も行ってきます。楽しみにしててください。

長江 洋一



創業65周年記念式典



5月10日、大阪市梅田のヒルトン大阪にて創業65周年記念式典が開催されました。例年は本社のある東京での開催ですが、今年は65周年という節目であること、昨年の11月に大阪支店が移転したことなどを祝って、初の大阪開催となりました。当社OB組織である六友会、協力会社の方々をゲストにお迎えし、総勢147名で盛大に行われました。式典の冒頭では、長江社長から次のような挨拶がありました。

「皆さんの努力で六興電気は成長してくることができ、また単に会社が大きくなったということ以上に、どんどんいい会社になっていることをすごく感じています。六興電気にはOBの方々を含め、大変いい人材が揃っていると思っています。これは最大の我が社の強みです。

一方、社業は順調ですが、マスコミで報道されるように大変な人手不足をどうやって乗り切っていくか日々頭を悩ませています。ひとつの結論として、闇雲に拡大するのではなく、大事なお客様、あるいは古くからの皆様を大事にしながら、守っていくことこそ必要だと考えています。このような機会を通して、旧交を温め情報交換しながら、六興電気を永世に伝えるというひとつの共通の目標に向かって思いを馳せていただけたらなと願います。」

その後、各賞の表彰と各受賞者からのスピーチで幕を閉じました。表彰される方の姿を拝見し、仕事を評価されることが自信になり、それがまた次の良い仕事につながっていくんだと改めて感じました。

(マネジメントサポート部 木内 久瑠美)

多くの方にご参加いただきました

式典後の懇親会では、おいしい料理を片手に懐かしい話に花を咲かせたり、記念撮影をしたりなど、皆様とても楽しい時間を過ごされているようでした。私は、いつもと違う会場ということもあり、不手際をしてしまわないか不安を感じておりましたが、皆様楽しんでいらっしゃる様子で、また「楽しかった」と声をかけてもらえて、とても安心しました。私自身、普段はなかなかお会いできない方とお話ができたことはとてもよい経験となりました。

今後も参加された皆様に喜んでいただけるような記念式典にするため精を出していきたいと思えます。

(マネジメントサポート部 鳥居 広明)



< 表彰者一覧 >

創意工夫努力賞

金賞

東京第一支店	伊藤 潤	他	諏訪2丁目マンション建替事業
茨城支店	金子 定光	他	(株)HAXコーポレーション本社工場
千葉支店	酒井 甫		サービス付き高齢者向け住宅みつわ台
横浜支店	岩本 茂		西区岡野町ビル改修
横浜支店	二杉 知宏	他	WHOLE HOUSE REVITALIZATION HIMAWARI TOWER BLDG.4309
横浜支店	大村 茂		コアR&Dセンター増築計画

銀賞

東京第一支店	本多 善克		サンシティ調布ナースクール改修
東京第一支店	岩橋 孝太郎		西新宿5丁目中央北地区再開発事業新築工事受注他
横浜支店	大野 誠	他	シティテラス南林間
北海道支店	横山 智郁	他	飯坂ホテル聚楽震災復興工事
名古屋支店	山本 達也	他	NFC名古屋ビル
神戸支店	山下 尊弘	他	神戸市須磨区西落合一丁目計画
神戸支店	福岡 則文		三菱重工業株式会社神船諸工事他
中国支店	進矢 浩之	他	京橋地区優良建物整備事業に係る施設建物

銅賞

東京第一支店	伊藤 元晴		自警会常盤台社宅改築
千葉支店	田中 千春	他	Y4-2マンション計画新築(ユーカリが丘)
名古屋支店	高橋 伸治		川名山II計画
中国支店	得平 衡	他	岩国飛行場(H22)整備格納庫新設電気工事

本部長賞

大阪支店	曾根 隆幸	他	受注に結びつく概算見積の作成
大阪支店	東出 博美	他	大阪支店移転PJ

部署長賞

東京第一支店	角田 喜孝		現場支援・補助
東京第一支店	障子 貴洋		横田自動倉庫新設電気設備工事受注他
東京第一支店	四戸 俊昭		支店内クラウドコンピューティングシステム構築他
東京第一支店	重成 範寿		安全衛生管理業務、労災事故処理における活躍
東京第一支店	菅野 李香		パワーポイントや動画作成ソフトの活用、指導
ENG事業部	齋藤 高弘		JMCIA 移動通信基盤整備関連コスト管理業務

優秀個人賞

東京第一支店	宮川 互		サンシティ横浜南
東京第一支店	粕谷 憲史		津田沼区画整理55街区計画
千葉支店	小林 誠		電気化学工業(株)辰巳南寮/ 千葉日野自動車習志野支店電気設備改修

優秀グループ賞

ENG事業部	菅原 洋平	他	KDDIネットワークセンター改変関連工事管理業務
ENG事業部	正岡 久幸	他	SBM携帯電話基地局建設関連管理業務

25年永年勤続者

東京第一支店	山崎 英人		横浜支店	小寺 八向
北海道支店	工藤 貴浩		東北支店	松本 章
新潟支店	渡辺 昌宏		神戸支店	川野 孝博 森 信江
EP部	森口 彰男	柿本 吉孝	九州支店	片平 進人 木下 育由

「賞を漢字一文字で表現すると何ですか？」受賞者に聞きました。

創意工夫努力賞 金賞 伊藤 潤



密な連携

当現場は「平成狸合戦ぽんぽこ」の映画舞台になった多摩ニュータウンの一角で、40年前に建てられた公団住宅の建替計画です。当社は7棟1,249戸のうち3棟392戸を先行する工区のため、同業他社及びゼネコン設備担当者と密に調整し、施工統一を図りました。その結果、3社の密接な関係が築け、施主・設計事務所に対する施工提案も綿密に戦略を立て、打合せを進めることができ、機器類のVEや仕様変更及び外構工事の簡素化、外構メインルートの先行埋設を行うことができました。また、一括受電だったため、供給会社からの依頼工事を請けることで、本工事と並行して施工でき、トータル的に粗利改善につながりました。さらに3棟同時進行で地権者が4割を占め分譲オプションも多かったため、現場担当者は3人計画していましたが、小出君・大滝君が効率よく分担して確実に業務を遂行し問題点を吸い上げ、早期解決してくれた結果、現場管理費の圧縮につながりました。

今回お世話になった関係者の皆様には大変感謝しております。今回の物件のように各社良い人材が揃い、うまくいく物件ばかりではありませんが、今後もコミュニケーションを大切に業務に努めていきたいと思っております。

創意工夫努力賞 金賞 金子 定光

当現場は内装工事期間が短いため、作業量をいかに分散させられるかということが課題でした。そこで、高い位置での作業と高所作業車での作業量を内装工事開始前に減らすことに注目しました。建築との打合せにより、高天井の照明配線及び器具の取付けと、高所のケーブルラックの吊込みを鉄骨建て方時の段階で工事に取り掛かることができました。また、ケーブルラックから立下げ露出配管を全て土間配管へ変更することを提案し、土間工事前に完了することができました。さらに、外構工事では、建屋の基礎工事段階で先行できたことが大きかったと思います。作業量を分担し、どのタイミングに何が必要か、何時までに何をすべきかを事前に先読みし、後回しにできなかったこと、また作業人数が多いなか、各担当者・各職方さんと常にコミュニケーションをとり、施工方法と工程を試行錯誤したことが、結果的にコスト低減につながっていったと思います。この現場で得た新たな経験を、今後の業務に活かしていきたいと思っております。



「和」協力し合う関係

実質工期が短いなか、協力業者さんをはじめ、応援に来てくださった皆様にご協力をいただいたお蔭で無事に竣工を迎えることができました。各関係者の皆様に感謝申し上げます。

創意工夫努力賞 金賞 二杉 知宏



心に秘めた闘う気持ち

今回私が担当した現場は、横須賀米軍基地内の地上9階の住宅タワーの全面改修工事でした。金属配管工事の物量が2万本以上あり、フレキ管を使わずに配管を曲げて工事を行うよう軍から指示がきていたため、工期内に工事を間に合わせる事が非常に困難であり、電気さんの仕事量が莫大にある現場でした。

工夫した点は、金属配管の総量を減らすことです。細い配管を大量に配管する箇所を、太い配管1本にまとめることを提案したりし、配管総量を少なくしました。

今回は現場の乗り込みの時から、軍の方々の言いなりではなく改善案を提案して最後まで闘い続けようと心に決めていました。一緒に闘い続けてくれた仲間と協力会社の皆様のお蔭で無事竣工することができました。ありがとうございました。

創意工夫努力賞 銀賞 山下 尊弘

この現場は、施主が野村不動産・神鋼不動産・近畿菱重興産・MID都市開発の4社、長谷工コーポレーションの設計・監理・施工の434戸の大型マンションでした。

現場で苦労したことは、1期・2期と分かれていたのですが、地形が法面で高低差が12mほどあるうえ、開発・外構工事が多く、常に外構業者と打合せをしておかないと手遅れになってしまうことでした。工程も特に1期工事は住宅3棟308戸と共用棟をこなしながら2期工事の1棟の躯体工事も同時に進行していたためとても厳しく、管理・施工ともに大変でしたが、作業員・チェック要員を増員して応援体制をとっていただいたことで、なんとか乗り切ることができました。特に建築の職員の方が4月に打合せで決めた6月中旬の受電に向けて非常に協力していただいたので、1日も遅れることなく受電できたことが大きかったです。この場を借りて御礼申し上げます。今後はこの賞に満足することなく、更に精進していきたいと思っております。



応援に感謝

創意工夫努力賞 銀賞 山本 達也



良いものを創る

今回初めて現場代理人として現場を任されました。これまで定例に出席したこともない、消防の着工届も出したこともない、見積もほとんど作ったこともない、といった「ないない尽くし」からのスタートでした。また、施主の要望も多様で変更も多く、苦労した点などをあげればキリがないですが、なにごとにもあきらめず最後まで粘り強くやり通したことが良い結果につながったと考えております。結果、関係者の方とも良い関係を築くことができ、竣工パーティーでも「良い建物ができたね」と言ってもらえました。

この現場に関わっていただいた協力業者の方々をはじめ、支店の皆様に深くお礼を述べたいと思っております。近々髪も切ろうと思っております。

25年永年勤続者 森口 彰男

25年前、私は不思議な「縁」を感じながら入社をしました。

私が東京に住んでいた時分、偶然友人の関係で「六興」という名前を知りました。しかし、あまり関係のない会社であったのと、私も紆余曲折あって故郷の舞鶴に帰るなど東京のことも六興のことも忘れ、意識もなく田舎暮らしをしていました。

しかし、縁とは不思議なもので、ある方から「東京の会社だけど、原子力発電所で仕事している会社に入らないか」と声をかけていただいた会社が六興でした。会社名を聞いて、何かの縁があるのかと思いつつ、ごく自然に入社いたしました。入社後、社内の個性ある雰囲気に「すごいな」と思う反面、間違ったかなと思ったのを思い出します。

あれから25年、辛い時もありましたが、楽しくてやりがいのある会社に入社できた縁は間違いではなかったと思っています。そして縁をつないでいただいた皆様に感謝します。



縁あって巡りあえた六興

来期の仕込みはできた

1. 経営成績に関する分析

第73期の中間仮決算ですが、売上高は19,454百万円(前年同期比7.1%増)となりました。これは、3月末完成工事が前年同期と比べ1,989百万円増加したことと第72期からの繰越工事が第71期と比べ2,046百万円増加したためです。利益は、一部不採算工事の原価率の改善や採算性を重視した施策等によって利益率が改善した結果、営業利益で609百万円(前年同期比2.86ポイント増)、経常利益は664百万円(前年同期比2.94ポイント増)、当期純利益で321百万円(前年同期比1.53ポイント増)となりました。期末の業績ですが、売上高38,818百万円、営業利益954百万円、経常利益1,057百万円を見込んでおります。また、今期は受注目標及び粗利目標とも達成する見通しです。来期の決算は、今期並みになると予想しています。

2. 財政状態に関する分析

資産・負債の状況ですが、完成工事高(進行基準適用工事も含む)の増加によって、受取手形等の売上債権の増加と大阪支店の土地と建物を売却した影響により総資産が25,490百万円(前期末比9.4%増)となりました。資本金と過去の利益の積み上げである純資産の状況は、11,254百万円(前期末比2.1%増)となり、自己資本比率は44.1%と引き続き高い水準を維持しており、健全な経営状態が保たれ、会社の与信向上につながっています。(経理部 丸山 宏明)

損益計算書

(単位:千円)

2013年10月1日～2014年3月31日

科目	金額
売上高	19,454,568
売上原価	17,708,464
売上総利益	1,746,104
販売費及び一般管理費	1,137,027
営業利益	609,076
営業外収益	59,919
営業外費用	4,727
経常利益	664,267
特別利益	41,198
特別損失	11,259
税引前当期純利益	694,206
法人税等合計	372,304
当期純利益	321,902

貸借対照表

2014年3月31日現在

(単位:千円)

科目	金額	科目	金額
(資産の部)	(25,490,407)	(負債の部)	(14,236,000)
流動資産	20,730,159	流動負債	13,098,326
現金預金	7,956,968	支払手形	664,781
受取手形	4,574,899	未払金等	10,151,170
完成工事未収入金	7,317,125	短期借入金	1,500,000
未成工事支出金	191,806	その他	225,523
繰延税金資産	297,288	賞与引当金	265,850
その他	396,072	工事損失引当金	291,000
貸倒引当金	▲4,000	固定負債	1,137,673
固定資産	4,760,247	退職給付引当金	971,845
有形固定資産	536,623	その他引当金	165,828
投資その他の資産	4,226,624	(純資産の部)	(11,254,406)
投資有価証券	2,331,192	株主資本	11,176,923
長期貸付金	777,000	資本金	500,000
繰延税金資産	351,783	資本剰余金	160,680
その他	786,439	利益剰余金	10,516,295
貸倒引当金	▲19,790	自己株式	▲52
		評価・換算差額等	77,483
資産合計	25,490,407	負債・純資産合計	25,490,407

(注)損益計算書・貸借対照表の金額は千円未満の端数を切り捨てて表示しています。

各地の竣工物件

高田香料(株)関東工場

契約先 (株)フジタ
設計監理 (株)フジタ
工期 2013年10月～2014年2月
施工場所 栃木県河内郡上三川町
建築概要 延床面積 5,808㎡
S造 5棟
施工部署 北関東支店
協力業者 宇賀神設備(株)、(有)共栄電研、
(有)佐竹電設、相島電気、
上野興業



当現場は県内中央南部付近に位置し、工業地域(テクノタウンかみのかわ)敷地内にあり、JR東北本線沿いに面して、駅や主要幹線道路へのアクセスの良い場所にあります。

高田香料様は、食品香料企業として高品質の新しい香料文化・食文化の探求を目指している会社で、私たちが毎日生活するうえで口にしていく食品(飲料・製菓・デザート・加工食品他)に含まれる香料を製造しています。今回、高田香料様は関東圏内へ初の工場進出でしたので、品質の高い建物・工期内引渡し・無事故作業を目標に施工しました。工事中は電工不足のため胃が痛む思いでした。

施工エリアとして敷地内は、管理事務所棟・エッセンス棟・危険物倉庫棟・一般倉庫棟・廃棄物処理棟と大きく5棟に分かれています。高圧受変電設備からスタクション上ラック・埋設配管・配線にて各5棟へ低圧電源供給しています。

施工での苦労は、防爆エリア・自動ラック倉庫高所部に作業車で重い耐圧防爆照明を取付ける工事が、建築パネル壁天井・床塗装・ALC・屋根工事等を完了してからの工事なので、工事期間が短く電工さんには大変苦労かけました。外部においては、建築・設備外構業者打合せのうえ、先行掘削埋設配管を施工しました。

冬のため寒かったのですが、外構工事・搬入・受電は天候に恵まれました。現場の短期工事、今年は近年稀にみる積雪量の多い時期でしたが、工期内に無事竣工し引渡せました。現場に携わった各協力業者さん、当支店の方々、現場担当社員の協力のお蔭です。ありがとうございました。(北関東支店 増山 剛)

ロジマン千里中央

契約先 (株)浅沼組
設計監理 (株)浅沼組
工期 2012年10月～2014年2月
施工場所 大阪府豊中市上新田1丁目
建築概要 延床面積 23,229㎡
RC造 地下1階 地上12階 250戸
施工部署 大阪支店
協力業者 コスモ電工、ピーエスティ日本(株)、
中本電設(株)、安永建設(株)



当物件は関西住みたい街ランキング上位に常連の北摂エリアの中でも特に人気の千里中央にあります。大阪市営地下鉄の新大阪・梅田・なんばまで1本、さらには始発駅で好立地です。施工中も注目度の高い現場でした。

この建物は4棟に分かれており、そのうちの1棟に電気室があります。各棟への幹線ルート及び施工方法の検討は上司の助言もあり、今後の業務に大変参考になりました。地下階にある電気室へのキュービクルの搬入の際は、搬入ルートの大梁下のクリアランスがほぼゼロで、かなり悩みました。一時は建物を上から越して裏側からの搬入という荒技も検討しましたが、なんとか大梁の下も通り、無事搬入できました。住宅部分ではタイプ数がオプションを含めると76タイプあり、施工図作成と現場確認に苦労しました。

自分はもちろんですが、協力業者さんにもわかりやすいオプション確認表を作り、お互いに確認し合うことで出戻り・手直しをなくす工夫をしました。また、ゼネコンの所長をはじめ、職員の方々は電気工事に協力的ですごく助かりました。さらに施主の担当者の方にも気にかけていただき、随分とやりやすい現場でした。

こんな感じで竣工した現場ですが、無事に竣工し引き渡しができたことは、この工事に関わった協力業者の皆様のお蔭です。また、支店の方々にもこの場を借りてお礼申し上げます。(大阪支店 廣田 孝信)

プラウド町田

契約先 (株)長谷工コーポレーション
設計監理 (株)長谷工コーポレーション
工期 2012年8月～2014年2月
施工場所 神奈川県相模原市南区
建築概要 延床面積 13,425㎡
RC造 地上11階 地下1階 161戸
施工部署 東京第二支店
協力業者 (株)桐光電気、(有)大振電設、
菅野電気(株)



当物件は町田駅から徒歩5分の場所に位置し、都心のアクセスも良く、新宿駅まで35分という好立地の場所に建設された共同住宅です。駅北側は大型百貨店や商店街など立ち並ぶ賑やか街で、この物件の建つ駅南側は非常に穏やかな住宅街ということもあり、販売して即完売となりました。

この物件で苦労した点は外構工事で、高圧・弱電の引込配管が搬入路に集中していたため、各業者の搬入を制限しながら施工したことです。また高低差が7mもある敷地だったため、レベルの管理も難しく、3.5m掘削してハンドホールを設置したことが印象に残っています。また完売ということもあり、図面作成やユニットケーブルの個別変更の対応など盛りだくさんでした。事業主の立会い検査や自主検査のため現場から離れられなかったり、事務作業の時間をつくるのが大変でした。それでも1人で現場をやっていけたのは、設備工事も当社だったので、お互いに協力して現場を進めることができたからだと思います。

竣工検査前はバタバタとしましたが、協力業者の方々にご協力いただいたお蔭で無事検査に間に合うことができました。また社内からも検査等でたくさんの方が応援に来ていただき大変助かりました。この場を借りて各関係者の皆様へ感謝申し上げます。

(東京第二支店 菅藤 俊範)

IMPROVE MILITARY FAMILY HOUSING, PHASE 2&3

契約先 西松建設(株)
設計 HydroGeologic, Inc.
監理 AECOM Pacific
工期 2009年5月～2013年11月
施工場所 青森県三沢市米軍三沢基地
建築概要 米軍施設(住宅524戸)
高層棟9階 2棟 低層棟100棟
施工部署 東北支店
協力業者 興陽電設(株)、(株)創建電気、
American Engineering Corporation



当物件は、東北支店初の米軍工事。見るもの聞くこと全てが英語でわからないものばかり。Spec? Submittal? RFI? Approve? Title II? 米軍工事経験者であれば、「ああ～OK」となるでしょう。しかし当時の我々は、英語という魔界への誘いに苦闘しました。

工事を行うなかで特に苦労したのが、米材の調達とFire alarm system(日本でいう火災報知設備)というまたもやアメリカ製の機器材とシステム、UL規格にNEC(National Electrical Code)全てが英語。米材の調達では、来るはずの材料が届かない現場からはいつ届くんか?代理店に確認すれば「出荷しました」と回答され、コンテナはどこへ…?ありました、ありました!横浜港で通関待ち。喉から手が出る我々に通関という大きな山が…。やっとのことで届いた米材を倉庫に入れて仕分け作業。米材は日本の材料と違いパーツ毎なのです。分電盤は外箱+内機(ブレーカー等)+扉を組合わせて完成!どれがどれとセットなのか解説にこれまた一苦労。Fire alarm systemでは、ケーブルの種類は多くないのだけど、なんせ2芯のケーブルなので本数が多くなるし、マーキングを忘れた時には一大事に!メインであるFACP(FIRE ALARM CONTROL PANEL=日本でいう火災受信機)はどれ?赤い箱に多数の基板とバッテリー。米材の受信機は組立て式でした。現場での組立て作業にプログラム入力、これがアメリカスタイル?ホント、日本の機材の素晴らしさに気づかされる日々でした。

ゼロからの出発でしたが、無事竣工・引渡しのできたのは多岐にわたりご指導いただいた西松建設(株)菅野所長をはじめスタッフの皆様、さまざまなことをご支援いただいた協力業者・代理店の皆様、工事本部・米軍工事支援センターにはこの場をお借りして御礼申し上げます。

(東北支店 阿部 雅之)

ろっこうニュース

無事故を目指して



腰痛の予防をしていきましょう

6月21日に梅雨の合間の曇り空のなかで、神戸支店・大阪支店合同の安全大会を開催しました。社員80名・協力業者64名、総勢144名が参加し

ました。今年は例年とは異なり以下の計画を立てました。

1. 神戸の中心で開催をする。
2. 社員・協力業者の方に参考になる講話をする。
3. 式典後の懇親の場を設ける。

場所は神戸港の中心「神戸メリケンパークオリエンタルホテル」にて開催しました。

特別講話は、関西労災病院治療就労両立支援センターの理学療法士である高野賢一郎先生の指導で「職場における腰痛予防対策」と題して、実演を交えながら約1時間の講演をしていただきました。

式典後の懇親会も隣接の港がよく見える会場での歓談となりました。神戸支店・大阪支店は、共にここ数年無事故なので、来年大阪で開催する安全大会まで無事故達成できるように参加者全員で誓いました。(神戸支店 国森 恵次)

アルバイトしませんか?

当社は今年から新しい試みとして、首都圏を中心に大学の第二部(夜間コース)在学中の学生を対象にアルバイトを募集しています。建設業や現場のことを学生のうちに学ぶことができるチャンスです。仕事内容は、主に現場での補助作業等を行っていただきます。出勤日・時間・勤務地についてはご都合に合わせて対応いたします。もちろん、学業優先で調整をいたしますのでご安心ください。

少しでも興味のある方はぜひ一度お問合せください。一緒に働きましょう!

【連絡先】人事部 池田

TEL: 03-5404-6711 mail: recruit@6kou.co.jp

社長と直接話そう



えっ?こんな話まで!?

「社長の学生時代の話聞かせてください!」「社員に求めていることはありますか?」「グアム支店について聞きたい!」「社長の趣味は何ですか?」など、毎年恒例となっている「学生と社長による座談会」が4月18日に開催され、計7名の学生からさまざまな質問が飛び出しました。

今回の座談会は、内々定者・選考中の方・これから選考を受ける方など、さまざまな学生に参加いただきました。プログラムも少し工夫を凝らし、座談会の後に昼食会を設けました。ピザを片手に雑談したり、和んだ雰囲気では進行していきませんでした。一方通行の質疑応答では分からない部分も、皆さんに伝わったのではと思っています。

昼食会の後は社内見学も実施し、実際に社員が働いている姿を見ていただきました。長江社長も学生と話す機会を楽しみにしており、社長からも質問を投げかけるなど、大変盛り上がった2時間でした。

この試みは毎回ご好評いただいておりますので、今後も開催を続けていく予定です。また、次回開催の際には、HPや



六興の「6」

Facebook等でお知らせしていきますので、興味のある方はお気軽にお申し込ください。よろしくお願いたします。

(人事部 池田 照浩)

普段通りの私服で来てね

2012年夏より始まった「スマートカジュアル」も3年目を迎えます。普段の職場はもちろんのこと、入社式も私服で行われるなど、だいぶ浸透してきたように思います。

実は人事部では、これと時を同じくして行っていた取り組みがあります。それが、当社を受験される学生さんも「説明会から最終面接まで私服!」ということです。就職活動で「私服なんて無礼なんじゃないか…」と悩む学生さんも数多くいらっしゃることは重々承知していますが、今後も六興電気の選考は私服で行います。

スマートカジュアルの目的は「その日の天気や気候に合わせて働きやすい恰好で働こう」というもので、学生さんも普段の生活でスマートカジュアルというものを実践していることと思います。ですから、無理してスーツを着るのではなく、私服で自然体に近いかたちで選考試験に臨んで力を発揮してもらえればと思っています。

学生の皆さん、説明会や選考試験を開催する私たちも私服ですので、気兼ねなく私服でお越しくださいね!

(人事部 河上 美幸)

フィリピン人2名を採用

昨年度より発足したGlobal Recruitment(略してGR)についてフィリピン人の電気エンジニア2名を採用しました。現在、彼らはフィリピンにて鋭意日



左:ジョエルさん 中央:マークさん

本語勉強中です(毎日6時間+宿題の猛特訓中)。彼らは現地フィリピン、中東などで電気のエンジニアとして経験を積んできています。フィリピンでの集中日本語研修を終えた後、来日します。そして当社にて、更に技術研修・安全講習等の日本の仕組みを勉強した後、当社の主力分野である米軍基地内工事、マンション工事の現場代人として従事させていただきます。

昨今、オリンピック招致、東北震災復興、デフレ脱却等、建設業界に追い風の状況のなか、空白の20年と言われた時期に人員採用を控えた各会社が、建設需要に対して人員不足で施工対応ができないといった状況が続いています。そのため、その打開策として国も研修・技能実習制度の改訂で外国人を受け入れるといった取組みを始めています。

この人員不足の状況は当社も同じですが、ただし当社のこの外国人採用の取組みは、短期的な人員(作業員)確保としての採用ではありません。むしろ20年後、30年後といった中長期的にみて、当社の戦力となってくれる優秀な学生、エンジニアを採用し長く働いてもらうつもりです。したがって、採用の諸条件も全て日本人同様です。是非、こういった取組みについてお客様、協力会社などご理解いただけますようお願いいたします。(米軍工事支援センター 信氏 美紀)



日本でお買い物できるかな?

最近漢字の勉強を特訓中

情報管理を見直しました

情報管理規程の制定

IT技術の発展により、情報漏洩事故の発生件数は年々増加しており、当社で扱う情報データにも多大なる損害を出す企業リスクが含まれています。こういった時代の背景から今までは内々には行っていた情報セキュリティ管理を、この度規程として制定しました。

この情報管理規程ですが、当社が持つ情報データのリスク回避や低減を目的として制定しており、特に重要となる点が「個人所有機器の使用禁止」と「インターネットメールの添付ファイルの取り扱い」となります。詳細に関しては社内ポータルサイトにて確認していただきたいのですが、ただ「セキュリティを守る」といってもその範囲は広くあり、実際当社で運用するには難しいことも存在します。まずは守るべき部分を絞ったかたちで運用していきたいと考えています。

社員一人ひとりが情報セキュリティ対策の重要性を認識し、適切に情報を取り扱えるよう今後も教育や注意喚起を徹底していきます。(マネジメントサポート部 榎本 聡)

メールの添付ファイルの圧縮暗号化

自社開発のメールソフト「Arms」の新機能として、「添付ファイルの圧縮暗号化」を導入しました。新機能の概要は、「Arms」を用いてメール作成時にファイルを添付すると、送信の際、自動的にパスワード付きzipファイルに変換してから送信する仕組みです。また、メール送信後にパスワード通知用のメール作成画面が自動的に立ち上がり、円滑に暗号化した添付ファイルを送信することができます。

例えば社員がメールを作成する際、宛先の誤りによる情報漏洩のリスクを軽減します。具体的にはパスワード付き添付ファイルメールとパスワード通知メールの2通のうち、どちらか片方の宛先に誤りがあっても、誤送信先の相手は添付ファイルを開けないため、セキュリティ事故を防ぐことができます。

この機能を使用することにより、情報セキュリティの強化と情報漏洩のリスク回避につながればと考えております。

(システム開発室 井上 万太郎)

全国の米軍チームが集結

6月6日に全国から米軍工事関係者38名が出席し、第3回米軍工事品質事例発表会を開催しました。長江社長からは、「米軍工事の六興」というイメージの定着と「米軍工事の受注環境の変化」についてのお話がありました。その後、全国6基地の発表が行われました。

今年の特徴は、発表内容がさらに充実してきたことに加え、各発表後の質疑応答が予定時間をオーバーするほど活発な意見交換が行われたことでした。これは、参加者全員が「信頼性と利益の向上」という共通の目的を共有し、その結果、積極的な情報交換ができたためだと思います。また今回初めて、米軍工事のさまざまな特色を戦略的に捉え検討を行っている米軍プロジェクトから「米材調達の検証・改善」というテーマでの発表も行われました。

今回、大きく前進した発表会後に行われた懇親会でも、豪雨にもかかわらず夜遅くまで盛り上がり、改めて「六興社員のパワー」を感じることでできた1日でした。

(米軍工事支援センター 福嶋 宏一)



情報の水平展開

発表の後は...

発表者の声

今回、発表会が開催されて3回目になります。岩国基地に赴任し5年目に突入しました。そこでひらめいたのが、発表会資料を施工要領として作成していけば一石二鳥になると思い、発表会テーマは、「指摘及び注意事項～強電編～」にしました。次回作にもつなげることができる作品です。

内容は、米材の照明器具・配線器具・シーリングファン等、施工して米軍から指摘を受けた、または失敗しそうになった点を取り上げて発表しました。陸軍・海軍・海兵隊・空軍でそれぞれの特徴があり、基地により多少の違いはありますが、他基地でも通用する可能性があります。



またアメリカ製の器具も、使用している器具が似ていたり、同じものを使用しているの、それらの良い箇所・悪い箇所を知っておき、選定していく必要があります。そのためにも、他基地との情報共有が大切であると発表会を通じ、改めて実感しました。(中国支店 神本 哲)

各基地の発表内容

・日本製代替品	三沢基地	佐々木 大樹
・米材調達の検証・改善	横田基地	高山 勝也
・横須賀米軍基地のタワー住宅	横須賀基地	二杉 知宏
・指摘及び注意事項～強電編～	岩国基地	神本 哲
・検査指摘事項のまとめ(弱電)	佐世保基地	萩原 賢一
・沖縄の米軍基地の地中配電設備	キャンプマクトリアス	澤田 陽介

おもてなしの心とは



お茶出しの練習

4月22日、東京第一支店では外部の講師をお招きし、接客・マナー研修を受けました。時間が経つと忘れがちなマナーの基本・おもてなしの気持ちを再確認するために、管理室だけではなく、営業や工

部課長、そして支店長も参加しました。まず講師から教わったことは、「相手が心地よいと思える環境をつくること」です。接客には決まった答えがなく、臨機応変な対応が求められます。上座だからとお客様に席を勧めるのも、状況によってはお客様にとって良くない場合があります。こちらのルールを相手に押しつけるのではなく、相手の気持ちに寄り添い、こちらが考えて動くことが良い接客をするうえで重要になると教わりました。また、講師の話の中で特に印象に残ったことは「もっとお客様に関心をもつこと」です。いくら良い接客をしなくてはと頭で思っても気持ちがなければ行動にも表情にもおもてなしの心は出てきません。「〇〇会社△△様ですね。お待ちしております。」という言葉の1つでもお客様が受ける印象は全く違うものになると学びました。

この研修を終えて、社員一人ひとりの行動が会社の印象を作り出すとともに、仕事を広げ次へとつながるのだと感じました。接客をおろそかにせず、六興電気の代表として相手にとって心地良い環境を作れるよう良い接客をし、「管理室も営業の一員」であることを肝に命じ今後の仕事に活かしていきたいです。(東京第一支店 若栗 未奈)

自転車保険を確認しましょう

前号でもお知らせしましたが、5月1日付で「自転車使用に関するルール」を制定しました。主な内容は次のとおりです。

- ・業務で使用する会社所有の自転車は、会社で保険に加入し、万が一事故が起こった場合は会社が補償
- ・通勤等で使用する自己所有の自転車は、個人で保険に加入

当社での業務中の使用とは、支店から銀行や役所等へ行く場合、借上社宅から現場間の移動で使用する(他に交通移動手段がない)場合などを想定しています。

近年、通勤やサイクリングなどで自転車を利用する人が増えていますが、走行中に事故を起こした加害者が高額な賠償を求められるケースが増えています。運転免許がいらず手軽に乗れる乗り物ですが、乗るからには交通ルールを守り、また安全運転を心掛け、そして万が一に備えプライベートでも必ず保険に加入するようにしてください。

保険については、皆さんが加入している自動車保険や火災保険でカバー(個人賠償責任特約)されていたり、マンションにお住まいの方は共用施設の火災保険に付帯されていることもあります。是非一度ご確認されることをお勧めします。

(人事部 上野 武俊)

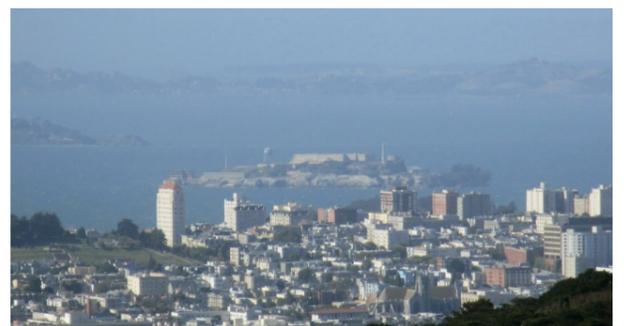
Exciting trip in USA

6月16日から3泊5日でサンフランシスコに行きまわりました。米軍工事支援センターの根尾さんと2人での出張です。ミッションは米軍基地内で使用する材料の輸入調達コストを削減するために、現地販売代理店・海運業者の業務実体を把握していただくことです。お蔭さまでミッションは無事達成できたのですが、海外に不慣れな2人にはなかなかエキサイティングな出張となりました。

まずは、レンタカーの調達です。ネットで予約済みでしたが、現地窓口では手配が完了していないばかりか、配車ミスも重なり、結局空港を出発するまでに3時間を要しました。車の運転は日本と異なる交通ルールに緊張の連続で、宿泊するモーテルは日を追うごとに立地・客層が悪くなり、ついには浮浪者と間違ふような姿恰好の人と屋根を同じくする始末です。食事・移動・宿泊など、日常の雑多なことは拙い英語で「何とかなるものだ!」と思う反面、訪問先との打合せでは「通訳がいなければ、話にならなかったな...」とも感じ、仕事で使える英語力との距離を肌で感じる事ができました。

今回の出張は、たくさん脂汗をかかせていただく良い機会となりました。また仕事で?渡米したいものです。

(東京第一支店 障子 貴洋)



サンフランシスコ湾に浮かぶアルカトラズ島(別名:監獄島)

Hafa Adai! -10th



探すのに一苦労

以前にグアムでの外食事情についてお話したことがありますが、今回は食料品のお買い物事情についてお話ししましょう。

グアムにも日本と同じようなスーパーマーケットがあります。店内は日本のお店とあまり変わらない雰囲気ですが、置いてあるものはもちろんアメリカ製が中心でボリュームやクオリティが日本とは違います。丸々1匹の七面鳥は年中売っており、どうやったら食べられるのか分からない巨大なお菓子の袋はアメリカンサイズを感じさせます。野菜は一つひとつがやはり大きいのですが、かなり傷んだものも平気で陳列されているので、買う

ときには状態をよく確認しなければなりません。また、牛乳の賞味期限がなぜか2カ月以上あったりと、アメリカ製のものには謎も感じます。

日本製の食料品も場所によっては置いてありますが、総じて価格が高くなっています。例えば国産品でお好み焼きを作ろうとした場合、4人前のお好み焼き粉が\$9.00。長ネギ2本で\$6.00。青のりが小瓶で\$7.50といった具合です。桜えびは残念ながらありません。グアムでは美味しい日本製食材は高級品なのです。現地の人たちの生活を知ることも旅行の醍醐味です。グアムに観光の際にはぜひ地元のスーパーを訪れてみましょう! By Masa

“ろっこう”が選ぶ優秀安全標語

各支店の安全朝礼などで採用された安全標語の中から、新聞委員会で最優秀作品を選びました。

「危険予知 絶えず続けて 絶える事故」

(千葉支店 漆間 幸雄)



現場で起きている事故の多くがヒューマンエラーによるものです。作業開始当初は誰もが緊張感を持ち作業していますが時間が経ち、作業になれると緊張感

がなくなり上記が原因の事故が起きると考えます。常に緊張感を持ち周囲に気を配り続けるのは大変なことだとは思いますが、危険予知を続けていくことが事故ゼロにつながるのだと思い、この標語にしました。

特別休暇で出産立会

昨年の春、皆様に祝福されながら結婚し、その後、無事に子どもを授かることができました。妻の出産の際に一番心配していたことは、立会いのために仕事の休みがとれるかどうかでした。



パパになりました

現在、現場代理人として1人で現場を管理しているのですが、段取りよく進めないと、立会うことができない可能性もあると思っていました。出産予定日が近づくにつれて、楽みな気持ち、不安などいろいろな感情が混ざり合っていました。上司や同期が出産に立会った時の話を聞いて、心の準備をしていましたが、予定日をだいぶ過ぎたため入院することになりました。入院日は、3日前から決まっていたので、上司・建築・職人さんに相談し、前もって特別休暇を申請することができました。入院2日目、朝から陣痛室にて立会い、点滴すると徐々に陣痛が始まりました。お昼を越えたくらいから、陣痛が激しくなってきましたが、なかなか赤ちゃんが産まれてこなかったため、緊急帝王切開となりました。手術に切替えてから約40分後、15時39分2,958gの元気な女の子が産まれました。あんなに痛い思いをして、産んでくれた妻に感謝したいと思います。

私の今一番大切な仕事は、子どもをお風呂に入れることです。早く家に帰るためにも、仕事も今まで以上に頑張らないといけないなと思います。今回のように、人生の中で大切な時間を家族と一緒に過ごすことができるのは、六興電気のいいところだと思います。最近寝返りができるようになった我が子。早く公園デビューしたいなあ!

(東京第一支店 伊藤 元晴)

Global Recruitmentが紹介されました

皆さん、NNAという会社を知っていますか?NNAは共同通信社のグループ会社で、アジアの経済情報の主媒体である「The Daily NNA」を中心にいくつかのメディアを使って海外情報を配信しています。その「The Daily NNA フィリピン版」3月7日号と、サブメディアである「アジア通」5月号において、当社が進めている「Global Recruitment」が紹介されました。

これは建設通信新聞2月26日号に「六興電気外国人社員を本格採用」という記事が掲載されたのがきっかけでし

た。掲載当日にその記事を読んだマニラ勤務のNNA編集部中村記者から当社宛に、「記事を掲載したい」との連絡がありました。たまたまその翌週にマニラ出張の予定があったので、その旨を伝えたと「直接取材」ということになり、マニラでのインタビューを経て掲載の運びとなりました。

各誌ともに当社が実現したいことを端的にまとめている記事内容になっています。誌面は当社オフィシャルサイトにて確認できますのでCheck it out! (管理本部 坂本 孝行)

刺激的だったシリコンバレー

㈱トライアンプ様主催「経営者のための人事と経営を学ぶ米国ツアー」に幸運にも参加できるまたとないチャンス。おそらくアメリカのシリコンバレーはこんなところだろうという勝手なイメージを持ったまま、何も考えずに飛び立ちました。

私が思っていたアメリカ企業に対する勝手なイメージ「アメリカは転職が当たり前の社会なのだから、転職する社員に対してドライに違いない」というもの。そんなイメージを持ちながら、ツアーではAmazon、Microsoft、Google、Facebook等々誰もが知っている有名企業から、これぞシリコンバレーというようなベンチャー企業まで多くの企業の一端を自分の目で見ることができました。そこで特にイメージと違っていたのが、社員に対するいわゆる「囲い込み」の部分です。大企業が社員のためにプールなんて作ってしまったら小さい企業はかなり厳しいところ、さらには大企業同士が裏で協定を結んでいたら…?知名度のある会社なのに、実はそこまでやっていたの?というぐらいの社員定着への力の入れようには、ただただ驚くばかりでした。

そんな大きな企業に負けないぐらいにパワフルなベンチャー企業にも圧倒されつつ、まだ何も見えていないままに帰国してしまったのが残念なところですが、それでもツアーに参加しなければ普段知り合えないような方々と道中多くのお話を伺うこともでき、何もかも刺激的な1週間でした。

(人事部 山田 路子)



スタンフォード大学の明るく活気溢れる学生たち

表彰台に上がりました

先日、RUN好きが集まり、企業対抗駅伝に出場しました。大会に出場しているという緊張で、スタートラインに立った時には頭が真っ白になりましたが、たすきをつなぐ相手がい、応援してくれる仲間がいる。チームで走ることの心強さを感じることで、最後まで走り抜くことができました。その結果、ファン駅伝女子の部で第3位になることができました。まさか表彰に呼ばれるとは思っていませんでしたのでびっくりしました。でも、なかなか上がる機会のない表彰台からの景色は最高



もうすぐスタート

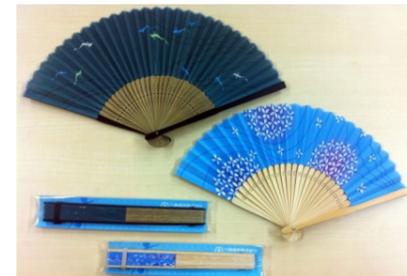
でした。熱中症が続出するとても暑い日で疲労困憊でしたが、充実感でいっぱいの日でした。

(人事部 鈴木 香理)

夏のお届け物

「夏の時期お客様を訪問する際に持参する、年末年始にお配りしているカレンダーやタオルのようなものはないかな」という考えのもと始動したのが、夏のお届け物プロジェクトです(勝手に命名)。すいか、かりゆし、相撲チケットなどの案もありましたが、「使いきりで残らず簡単に渡せる物。毎年恒例で行える施策。」として、クールビスにも一躍を担う、扇子に決めました。

外袋に会社名を記載し、扇子自体は既存の物を使用しています。男性と女性用で大きさ・色柄を変えました。男性用は彩り鮎、女性用は紫陽花の柄です。種類は私の独断と偏



今年はこの柄

見で選ばせていただきました。扇子は携帯している方も多く、お客様にもご好評いただいております。

(開発営業部 松井 麻恵)

*** おしらせ ***

それ、いいね!アワード2014 速報

4月より募集を開始したスタッフ系アイデア募集「それ、いいね!アワード2014」は総計145件のアイデアの応募がありました。ありがとうございます。審査委員による審査後、全社員による総選挙を行いますので、「それ、いいね!」と思うアイデアに投票(1人1票)をお願いいたします。

札幌で会いましょう

いよいよ来年は六興誕生66年。来年の5月30日に全社員でお祝いをしたいと思います。札幌で会いましょう!

「家族の絆」募集!

ろっこう新聞の新しい連載企画として、「家族の絆」をスタートします。家族やペットの紹介、自慢、旅行の様子など、皆さんの声によるコーナーです。皆さんが家族と一緒に写っている写真と紹介原稿(200~300字程度)を新聞委員までお送りください。掲載させていただいた方には、謝礼をお送りします。たくさんのお便りをお待ちしております。

4月~6月の採用

ENG事業部	主任	齋藤 高弘
エネルギープラント部	管理係	富高 菜子
東京第二支店	図面作成担当	渡辺 ミツ子

受注!

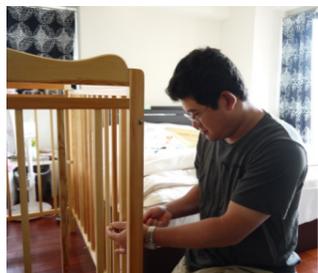
・K2プロジェクトC棟建設工事	(横浜支店)
・新須磨病院新築工事	(神戸支店)
・ヨシヅヤ豊山店新築工事	(名古屋支店)
・MJR大江新築工事(電気設備)	(九州支店)

7月~9月のスケジュール

月	経営会議	行事等	特別休暇
7月	5日	11日:賞与支給 11日~13日:1年目研修 26日:任用測定試験	
8月	2日	22日~23日:スタッフ系研修	夏季休暇 13日~15日
9月	6日	本決算期	



リレートーク



早くもパパ気分?

田邊さんより指名を受けまして何を書こうかと非常に悩みました。考えた末に私事で大変恐縮ですが、1年前の結婚とその後について書かせていただきます。

昨年4月に妻と出会って2カ月半というスピードで結婚しました。結婚の際は多くの方に祝福をしていただき、本当に嬉しかったことを一生忘れません。この場を借りて厚く御礼申し上げます。結婚生活ではお互いの考えや価値観の違いに驚くこともありますが、妻と仲良く生活を送っています。

また、お蔭さまで早くも子宝に恵まれることができました。9月19日出産予定で男の子であることも判明しています。妊娠2カ月目～4カ月目は妻のつわりがひどく、どうしたらいいか戸惑う日々が続きとても大変でした。5カ月目に入ってからはずわりもようやく落ち着き、母子共に順調に経過しています。最近では安産祈願やベビー用品の購入、マタニティスクールに通ったりといよいよ私も父親になるんだという実感がわいてきました。残り約4カ月、妻に余計なストレスや負担をかけないように最後まで気を抜かず注意し、無事に元気な赤ちゃんが生まれ、10月号の「お誕生おめでとう」で皆様にご報告できればと思っています。赤ちゃんが私似か妻似かは乞うご期待!次回は東京第二支店の林さんです。(九州支店 辻 卓郎)

素敵なひと時でした

4月26日、清交会イベント「Prince Ice World 2014」の鑑賞に参加させていただきました。会場は、初めて行く新横浜スケートセンターでした。場内はとても寒く座席が氷のようでした(氷が融けるから当たり前)。観覧席は段差がかなりあり、前席の人を気にせずにリンク全体が見渡せました。

プリンスアイスワールドチームによるミュージカル風のアイスショー、迫力ある男女ペアの演技と続き、いよいよ楽しみにしていたソチオリンピック出場選手等のショータイム。オリンピックの時とは違うダイナミックな演技が印象的でした。(真央ちゃんは80%位に抑えての演技だったかな?)

演技終了後のふれあいタイムでは、花束を買って長い列に並び順番を待ちました。出演者たちは、一人ひとり丁寧に感謝を込め握手をしていました。その様子は、テレビで見る姿と違い緊張から解き放されたように見え、とても美しい笑顔で、幸せな時間を過ごすことができました。少し残念なことは大好きな羽生君に会えなかったこと…

幹事さん思い出に残る1日をありがとうございました。
(東京第三支店 石川 誠)

ベスト8進出

4月30日から東京電業協会の野球大会が開催される予定でしたが、雨天延期となったため、天気が回復した5月2日より大会が始まりました。

1回戦の相手は榑中電工さんでしたが棄権をしたため、そのまま2回戦に進み、榑クリハラントさんとの試合になりました。試合は序盤からリードされる展開でしたが、こちらも打線が奮起、相手のミスなどもあり、最終的には6-4の逆転勝利を収めることができました。翌日の3回戦は、前年度3位の強豪チームの扶桑電機(榑)さんとの試合でした。昨日の逆転勝利の勢いでそのままいきたいところでしたが、序盤から逆に攻められてしまいました。試合中盤にはホームランが出て、チーム一丸となって粘り強く戦いましたが、結果2-8で負けてしまいました。

今年の大会は3回戦で敗れはしたものの、10年ぶりのベスト8進出、チームも団結力が増えているように感じました。そして、平日の試合にもかかわらず応援に来ていただいた皆さん、誠にありがとうございます。来年は優勝できるように頑張っていきたいと思っておりますので、これからも応援よろしく願います。
(東北支店 鈴木 英之)

People 設計部 加納 学さん

～釣り名人～

幼い頃から海・山のアウトドアを楽しんできましたが、現在はトラウト(鱒類)の釣りを楽んでいます。魚釣りは対象魚別に、餌釣りからルアー・フライ(疑似餌)まで幅広いカテゴリーが存在しますが、ルアーで狙うトラウトの釣りはスポーツフィッシングとして多くの人に親しまれています。管理釣り場は、トイレやレストラン等の施設もきれいに整備されており、トレッキングスタイルの山ガールならぬ釣りガールも多く見かけるようになりました。気軽に魚が釣れて手軽にBBQが楽しめるなどの理由から女性・ファミリー層にも人気があるのが特徴です。

最近では競技大会にも積極的に参加し、昨年は全国から約3,000～4,000人が参加するなか地方予選で優勝、各予選を通過したプロ・アマ120名もの選手が集結した決勝トーナメントで総合19位タイの結果を残すことができました。

社外ではトラウト専門メーカーのIVYLINE.inc様(<http://www.ivyline.jp/>)とフィールドデスター契約を交わしメーカーサポートを受ける一方、販売店様からも年間サポートを受けプロスタッフとしても活動しています。

皆さんも何か目標を持ちチャレンジする楽しみを見つけてみてはいかがでしょうか?



テレビの取材中

すそのフィッシングパークにて



力投する鈴木さん

力を出しきり、頑張りました

Voices & Letters

*** 前号に紹介しました社会福祉施設の方から
お言葉をいただきました ***

代表執行役社長の長江 洋一様の文章には、社員の方や関係のある方々を大切に強い思いがこめられており、他の記事も社員の方の生き生きとした姿や信念を持って業務に取り組んでいる姿勢を感じました。

取材のお話をいただいた時は、初めてのことで利用者も緊張していたようですが、取材中は安心して作業ができたようでした。今回の社内報は、自分たちの作業所が載っていることもあり、休憩時間に利用者にも見られました。それぞれの施設の取り組み、治具の工夫など参考になることもあり、「これからも今まで通り頑張っていこうね」とみんなで話をしました。また、貴社の様子も分かり、「自分たちも少しは社会に貢献できているんだなあ」とやりがいを感じる事ができたようです。

また取材等の機会がありましたら、その時はよろしく願いいたします。(泉の家・ひかり作業所・ポプラ工房)

一 訃報 一

村上 有平 さん

九州支店の村上有平さんが5月14日、癌によりご逝去されました(享年60歳)。村上さんは昭和49年に入社され、約40年間勤められてきました。工事一筋で福岡、長崎、さらには中国、四国と数多くの地で数多くの現場を担当されました。若い頃から顔が厳つく、とつきにくいイメージではありましたが、半面気持ちが優しく、誰からも好かれていました。近年は沖縄で米軍工事の外構工事を担当され、安全管理や品質管理が非常に厳しいなか、率先して工事にあたってくれました。こんなに早くにお亡くなりになられて、とても寂しく、また残念でなりません。心よりご冥福をお祈りいたします。

(九州支店 芹川 健彦)

